

「医療と福祉の連携強化のための

シンポジウム ステージⅦ」

開催ご案内

■趣 旨

これまで医療的ケアが必要な方の在宅支援システムの構築のために行政、福祉、医療、教育等各分野の連携と、ご本人のライフステージを通じて切れ目のない連携の重要性とその課題について、多くの関係者の方々と意見を交わしてきました。

今後、新型コロナウイルス感染拡大による新たな生活様式といわれる環境の変化に対応し、また、医療的ケア児支援法（医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律）が施行され、具体的な支援策が制度として打ち出される中で、トランジション（成人移行期及び医療から福祉・教育等への移行も含めて）をシームレスに行うことが出来るようにすることが求められます。

本年度において大阪府でも医療的ケア児支援センターが開設され、医療がそれぞれの暮らしに寄り添う（支える）ものであり、福祉・教育等の様々な資源とのパートナーとしての役割を互いに果たすものとして位置づけられ、困難を抱える方々の福祉に大きく貢献していくための仕組みを整備していくことが必要であると思われまます。

今回は、新たに整備された医療的ケア児支援センターを中心に、それぞれを結びつける、或いは連携をより強化する方策としての実践や取組みについて議論したいと考えます。

■日 時

2023年9月10日(日)

9:00 ~ 受付

10:00 ~ 11:30 講演1

11:30 ~ 12:15 講演2

13:00 ~ 14:30 講演3

14:30 ~ 16:30 パネルディスカッション

16:30 終了

■参加費

無料 (定員：会場 130名程度)
(オンラインを併用して開催)

■会 場

グランフロント大阪 タワーC：北館8階
(大阪市北区大深町3-1)

■主 催

医療と福祉の連携強化のためのシンポジウム実行委員会

■後 援 (申請中)

大阪府、大阪市、大阪府医師会、
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会、
大阪府重症心身障害児・者を支える会

■協 力

一般社団法人 大阪薬業クラブ

■感染症 対策

会場に対して余裕のある定員とし、席を離れた形でセッティングをします。
また、換気等に配慮するとともに、来場時に検温（非接触型検温器）を行い、
手指消毒及びマスクの使用（配布）を前提として実施します。



グランフロント大阪 北館へのアクセス

JR大阪駅方向より
大阪駅中央北口アトリウム広場より連絡デッキで直結。
「グランフロント大阪 南館」を通り抜け、連絡デッキを渡ると北館2階に入ります。

阪急梅田駅方向より
阪急を出て、新阪急ホテル前の信号を渡り、ヨドバシカメラの北側の道を西に直進し、信号を渡ると「グランフロント大阪 北館」1階に入ります。

